

# 第3回 ザハール・ブロン ヴァイオリン・マスタークラス in 宗次ホール

Zakhar Bron Violin Masterclass in Munetsugu Hall

2024年8月26日(月)～9月2日(月) 宗次ホール

ワディム・レーピン、マキシム・ヴェンゲーロフ、  
榎本大進、庄司紗矢香、川久保賜紀、神尾真由子、服部百音・・・  
個性溢れる世界のトップ・アーティストを多数輩出した世界的名教授。  
宗次ホールから育つ若い音楽家とブロン氏の全身全霊をかけた熱いレッスン。

## ザハール・ブロン Zakhar Bron

1947年ウラリスク(カザフスタン)に生まれ、オデッサ(ウクライナ)の音楽学校に学んだ後、1960～66年グネシン音楽学校でボリス・ゴールドシュタインに、1966～71年モスクワ音楽院でイゴリ・オイストラフに師事した。1971～74年同音楽院でオイストラフ教授の助手を務めた後、ノヴォシビルスク音楽院に移り、独自の指導法を開発して多くの優秀なヴァイオリニストを育てる。この間1971年のエリザベト王妃国際音楽コンクール、1977年のヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクールに入賞し、演奏家としての活躍の場を広げる。1989年リュエック音楽院の教授となり、以後ケルン音楽大学、チューリッヒ音楽大学、マドリードのソフィア王妃音楽大学の教授を歴任。また、チャイコフスキー、ジュネーヴ、クライスラー、ティボール・ヴァルガなど多くの国際コンクールに審査員として招かれている。現在スイスのインターラーケンにて自身の名を冠したアカデミー、および室内オーケストラを主宰。ロシア功労芸術家。



門下からはワディム・レーピン、マキシム・ヴェンゲーロフ、榎本大進、庄司紗矢香、川久保賜紀、神尾真由子、服部百音といったトップ・アーティストや、主要な国際コンクールの入賞者を多数輩出しており、世界3大名教授の一人とも言われる。日本では、1999年より2002年まで「ヨコハマ ザハール・ブロン ヴァイオリンセミナー」(横浜みなとみらいホール)、2002年から2013年まで「みやざきザハール・ブロン音楽祭」(宮崎市)を主宰。2005年から2019年まで開催された「茨城国際音楽アカデミー in かさま」(茨城県笠間市)に講師として参加。現在は日本での講習会は開催されていないため、宗次ホールで開催されている当マスタークラスが、日本でブロン氏のレッスンを受けられる貴重な機会である。

## スケジュール

	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
8/26 月		1	2	3		4	5 6
8/27 火	7	8	9	10		11	12 13
8/28 水	<del>13</del>	14	15	1		2	3 4
8/29 木	5	12	7	8 11			
8/30 金	9	10	11 8	6		13	14 15
8/31 土	1	2	3	4		5	6 8 12
9/1 日	7	8 6	9	10		11	12
9/2 月	13	14	15		受講生コンサート		

表の中の番号は受講生の番号です。受講生の詳細は裏面をご覧ください。レッスン1回の時間は45分予定です。

ピアニスト:イリーナ・ヴィノグラードワ 通訳:小賀明子

主催:宗次ホール

協賛:NPO 法人イエローエンジェル

企画制作:公益財団法人ジェスク音楽文化振興会